

転倒防止バー

カルツタシリーズ／カルティマシリーズ

MS-0028(標準型)／MS-0029(低床型)

MS-0034(CRT-LoB用)／MS-0035(CRT-CZ用)

MS-0043(CRT-9/10-CZ:中間)／MS-0044(CRT-9/10:高床)

エア・フィツ
(ボンベ架取付用)

MP11238-01-00(AFP用)

MP11239-01-00(AFS用)

取扱説明書

この度は、本製品をお買い求め頂き、誠にありがとうございます。ご使用の前に本書を必ずお読みになり、十分に理解をした上でお使いください。また、本書はいつでもご覧になれる所に保管しておいてください。

注意・警告

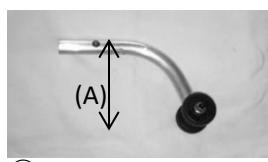
- 本製品は上記に記載された車いす専用の転倒防止バーです。他の商品には取り付けないでください。
- 本製品の取付は、駐車用ブレーキをかけ、平坦な場所で行ってください。
- 本製品は左右セット品です。必ず左右両側に取り付けてください(片側だけの取り付けはしないでください)。**
- 本製品は、あくまでも後方への転倒を防ぐためのものです。目的以外の使用はしないでください。
- 本製品の車輪が、常時接地し続ける状態で使用しないでください。

はじめにご確認ください

本製品購入後に、はじめて梱包箱をあけるときに、下記のものがすべて入っていることを確認してください。



①



②

No.	名称	個数
①	延長ティッピングバー(ノブネジM6×15組み付け)	2
②	転倒防止バー(ロックピン組み付け) ※	2

※品番によって、(A)の高さとパイプ色が異なります

MS-0028:約14cm / MS-0029:約11cm

MS-0034:約9cm / MS-0035:約3cm

MS-0043:約9cm / MS-0044:約16cm

MP11238-01-00:約5cm / MP11239-01-00:約9cm

取付方法

必ず左右両側にとりつけること

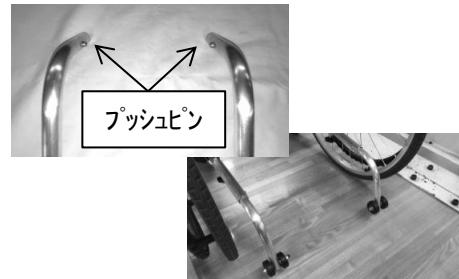
- 両輪の駐車用ブレーキをかけます。
- 延長ティッピングバーをノブネジ側から、奥まで差し込みます。
- ノブネジは下を向け、ティッピングバーが動かないようしっかりと固定します。



- 転倒防止は左右別部品です。

プッシュピンが「内側」に向いていることを確かめたうえで、転倒防止を写真のように差し込みます。

ピンが延長ティッピングバーの穴から出ていることを確認して、取付完了です。



ボンベ架との同時取付について

この転倒防止バーと同時取付ができるボンベ架がございます(別途購入品※)。

先にボンベ架を取付後、ティッピングバー先端のキャップを外し、転倒防止を写真のように差し込みます。

※必ず、ボンベ架の反対側にも、延長ティッピングバー⇒転倒防止を取り付けてください(片側だけの取り付けはしないでください)。



※CRT専用ボンベ架

MS-0026(CRT-1Lo・5Lo/CRT-1LoB用)

MS-0027(上記以外のCRTシリーズ)

※エア・フィツ用ボンベ架

MP11535-00-00(AFP用)

MP11536-00-00(AFS用)